十一日夕刊

磐城時報

福島縣石城郡平町紺屋町壱
編輯兼發行人　岡田弘成
印刷
福島縣石城郡平町紺屋町壱
印刷所　加納活版所
福島縣石城郡平町紺屋町壱
發行所　磐城時報社
一部金貳錢　一ケ月金廿錢
廣告料一行十字詰金五十錢
▲日刊（日曜、祭日）休刊

兩候補者の笛に踊らぬ有權者

聽衆の少ない演說會場

棄權三割を突破せん

縣會議員補欠選擧は目睫に迫つたので政友赤坂、民政草野兩派では連日の炎天を物ともせず一日四五回位宛言論戰を續けてゐるが、有權者は一向關心を有せず、演說會場は平、湯本、好間內鄉等の各町村を除いては聽衆全く少なく大低三十名內外で甚だしいのは五人十人位の會場もあり、この分では棄權三割以上に達する見込みで有權者四萬余名のうち三萬の投票は困難だらうと察せられてゐる。

▲青訓出席奬勵

平町青年訓練所では在籍者五十三名の內出席者が半數にみたぬ不成績なので、これが對策について研究中であつたが、今後は出席奬勵方法として三ケ月精勤者には精勤證、同一ケ年の者には金一日四五回位宛言論戰を續けてゐる筋一條を帶用せしむる事となつた。

小名濱方面 旱害田視察

農林技師來郡

農林省狩野技師は市橋縣耕地課長と共に十二日午前八時石城郡に來り鮫川水利組合常設委員古川傳一氏等の案內で小名濱、玉川方面の植付不能水田並に旱魃して寺西セイ方に肺病の土橋ブミ（十九）を健康のものとして前借で海流の狀況、浮遊微生物の分布、水素イオンの量、水流の分布、各暦における比重、雲の量等を調査するもので、海流狀況の調査には標流瓶を流すもので、一ケ所に五十本一千マイルを四十點に別ち流す事になつて居り、これは軍事上の參考とするもので、他は產業上必須のものである。

磐城丸の觀測は二十五、六日頃終了の豫定で同月末日迄に歸港する豫定である。

虚偽の診斷書で 醫師訴へらる

人事周旋屋と共謀

警察部高等課長佐藤兵吉氏は十日來郡横山署長と共に管內に於ける縣會議員補欠選擧狀況を視察した。

高等課長 選擧狀況視察

注文品を片つ端から 橫領する店員

二十三夜尊から 賽錢を盜む

七丁目の泥棒 一年目に捕はる

平町七丁目四七居住信夫郡平野村江花野石屋敷一四生れ紺野金吉（六〇）は昨年九月平町七町目中川リンから金指輪價格十五圓同町國分喜代巳から現金十五圓を詐取し平署に檢擧された。

大音堂 訴へらる

平町田町三諸橋正二（三八）は白然水不足は免れぬため早くも騷ぎ出し寄り〳〵對策協議中であり成行を注目されてゐる。

▲四倉町出生死亡

四倉町の七月中死亡、婚姻等左の如し。出生男六、女六計十二、死亡男四、女六計十、婚姻四組。

海洋調查に 參加中の磐城丸

難航を續く……と無電

海の非常時——去る五日から行はれてゐる海軍水路部、中央水產試驗場及び靜岡以東北海道間一府一道八縣の水產試驗場指導船を總動員せる太平洋一千海里の海洋調查に本縣でも試驗場指導船磐城丸が參加してゐる。同船は豫定より一日遲れ六日午前十時小名濱港を出船し太平洋一千海里の海上點に向ひ航行を續けてゐるが、晴の日あり、あらしあり、難航もある。試驗場にとつては刻々と狀況が無電せられてくる。

九日午前七時三百七十五マイル水溫二十五度七鯵群發見せず、天候薄曇り、南東風四、波高く難航を續く。

とあり、任務遂行に活躍してゐる。

海洋調查は日本最初の試みで軍事上、產業上重大なるものである。

磐城炭礦で 兒童の遊戲場

常磐線常磐炭礦界の最大炭礦たる磐城炭礦の從業員は約三千名で、この子供が約一万二千名あり、子供達の遊戲場が無いた結果この微性となつて今回破壞さるるに至り、そのまゝに置かれてゐるので耕地關係民は從來同堰は二百十日頃まで使用すべく計まづ綴、高坂、宮澤、內鄉方面の四ケ所の坑夫長屋の集團個所に自然惡い遊びばかりをしてゐるに自然惡い遊びばかりをしてゐる。會社ではこの好結果に滿足致育上よろしくないので今度磐城炭礦で遊び場を造る事となり劃を進めてゐる。經費は材料だけで出來上つたものだけに四百

平第一校 臨海學校通信 （八）

平第一臨海學校通信

（第八信）

最後の夜は明けた、空は美しく晴れてゐる。何時もの樣に汀にて新鮮な空氣を呼吸し乍らラヂオ體操をした。今朝は特に元氣ある樣に見えた。午前の水泳は時の過ぎるのも忘れたかの樣に泳ぎ廻つた。充分泳ぎ、充分燒いた。八日間の水泳を〳〵くゝる日なのである。皆黑くなりたい。

×

いよ〳〵午後は水泳を早く切上げ班內の淸潔整頓に努め各自荷物の整ひ等忙がしい。然し一生戀命の結果奇麗に見違ひる樣になつた。午後五時三十分懷しい宿舍を後にして停車場へ急いだ。

一同はかくし切れない嬉しさを面にただよはしてゐる。やがて汽車は着いた、あの洋々たる太洋に別れを告げることは何となく後髮を引かれる樣である。然し八日ぶりでなつかしい吾家に歸れるのであるその方も氣が急ぐ。一同は多くさんお土產を買つて車中の人となつた。

×

平着六時三十分、黑ンボー連は無事平の土をふんだ。お出迎ひの人々は多くさん居られた、さだめし今夜は波のりの夢か溺れた夢か？ではこれでお便りを打ちきります。さようなら。

相馬支局通信

元原町長の 銅像除幕式

既報せる元相馬郡原町長故佐藤德助翁の遺德を慕へ同町夜の森公園に建設中の銅像此程完成したので八月十日午前十時より夜の森公園大廣場に於て一同着席開式と共に佐藤神官の祝詞式辭及經過報告、感謝狀贈呈、祝辭遺族挨拶、玉串奉獻をなし閉式後關係者及遺族の祝宴を催したが、其れより餘興として流れ山もあり、尙夜は一町四ケ村有志の盆踊競技大會もありて優秀者に賞品を呈し盛會であつた。

夏は海へ!!
賣店は初音!!

毎年御引立を戴いた初音は例年の通り海水浴場の賣店を開設致しました。納涼に、清遊に御出での際は是非御立寄りを御待ちして居ります。

奉仕的大勉强

四倉海水浴場　初音

和洋銅鐵金物問屋

久釜屋商店

諸橋久太郎

電話九九番

冷却力が永久たころへず
いつでも使へる冷藏器

冷藤器は一夏や二夏で構造に狂ひが來て冷え方が弱る樣では眞の文化的重寶と言ふ事が出來ません　其点で木材を最も嚴撰しそれを完全なる設備の下に數年間十二分に乾燥して使用する　丸ほん冷藏器は絶對に狂ひを生ぜず永久によく冷え經濟的な冷藏器として御愛用の皆樣の間に古くから多大の御信用を博して居ります

平町三丁目

本　丸ほん冷藏器

電話三五九

岩谷冷藏器店の代理店も致して居ります

內科　小兒科
花柳病科
（入院應需）

藤沼醫院

平町紺屋町

電話平長五〇七番

耳鼻咽喉科
氣管食道科
專門

病室完備…自炊の便あり

平町南町

電話一七〇番

大和田醫院

吸入用酸素!!

度純99%

度量衡　モノサシ　マス　ハカリ

計量器　体温器　寒暖計

◉秤ノ取緒（ハカリトリヲ）・錘糸（タマイト）・修覆（トリカヘ）致シマス

◉寫眞材料一式

關內藥局

電話四〇番

磐城共濟病院

電話六四一番・一二四番

內科　小兒科　院長　醫學博士　石山謙郎

外科　皮膚性病科　副院長　醫學士　有馬勇二郎

產婦人科　（近日着任）

耳鼻咽喉科　醫學士　有馬勇二郎

X光線科　物療科　醫學博士　石山謙郎　技師　石山彪

衞生試驗所　獸醫　高後利雄

藥局　藥局長　藥劑師　吉本孝平　事務長　鈴木寶雄

造製—袋—販賣

菓子—・—砂糖—・—各種袋

平町一丁目大金商店裏

鈴木製袋所

川岸永澤西洋洗濯店裏

上田外科醫院

電話一二九番

藤沼醫院

電話五〇七番

木村病院

電話一四六番

許允省藏大

盡無城磐

斷然群ヲ拔ク

栄共存共

実堅意誠

外科
花柳病科
專門

平町六丁目橋際

木村外科醫院

電話三〇九番

醬油と味噌

福島縣平町

山崎合名會社

電話（營業部專用一〇番　一般用圓二七番）

振替東京一九七五五番

明治生命　磐城代理店　山崎與三郎

家屋を讓る

平町田町新道通り

御希望の方は左記に御相談下さい

平町田町

野崎自動車部

電話五六九番

石炭
コークス
玉炭

平驛前

阿部石炭商店

電話三七番